講座受講の動機は、他県に住む両親や身内に気功の遠隔治療をしたいというものでした。
孔庵先生に届いた癌の遠隔治療に対する感謝の手紙を実際に拝見させていただいたことがあります。
癌を手術せずに治したいと願い、わらにもすがる思いで遠隔治療を受けた方の直筆の手紙を拝見したことで、私も癌の遠隔治療ができるようになりたいと思うようになりました。

卒業課題として孔庵先生から与えられたのは「TNさんの乳癌への遠隔治療をしなさい」というものでした。
初めは集中力がなく、なかなか思うようにいきませんでした。
私に癌の遠隔治療なんて本当にできるのか…。
全然自信がありませんでした。それでも先生から丁寧な指導を受け、呼吸法をマスターすると、三週間目くらいから掌の気感が一気に増してきました。

それから一週間ほどでTNさんの癌が消えました。
「この私にこんなことができるなんて！」と信じられない気持ちです。

気功治療や遠隔治療に対しては、なかなか理解されない現状があります。それでも、気功治療や遠隔治療を必要としている人がいます。
講座受講当初は身内にしたいと思っていた私ですが、必要としている方に気功治療，遠隔治療をさせていただきたいという気持ちに変わりました。

孔庵先生の講座の特色は『病気の透視』です。
一人O-リングで患部を調べたり、病気の重さを計ります。
講座でそのやり方を教えていただき自宅で練習します。
そして次の講座まで、メールで先生にチェックしていただきます。
この繰り返しのおかげで一人O-リングができるようになり
『病気の透視』もできるようになりました。

受講生一人一人に対する孔庵先生の真摯さには
本当に頭が下がります。
孔庵先生と出逢えたことに感謝しています。
ありがとうございます。

合掌

平成26年7月18日 [redacted]